

◎ 酒田市立黒森小学校

地域と共に心のコミュニケーション

本校は、酒田市の川南地区に位置する児童数 50 名の小規模校です。280 年にわたり黒森歌舞伎という伝統芸能が受け継がれている学区です。

黒森歌舞伎は、毎年 2 月 15、17 日に正月公演があり、子ども達も男子は黒森少年歌舞伎、女子は黒森少年太鼓として出演します。子ども達の練習は 11 月から始まります。昨年は、今まで演じていた「白浪五人男」から本歌舞伎と同じ「菅原伝授手習鑑」の車引きの場面に挑戦しました。初めての試みでしたが、6 年生がその大役を立派に果たしてくれました。毎年、6 年生の姿を見て、下級生はせりふを覚え、次は自分があの役をやるぞという意気込みを持つようになり、自然に技の引継ぎが行われ、地域を誇りに思う気持ちも育ってきます。



“菅原伝授手習鑑”の車引きの場面



黒森少年太鼓の一場面

地域を学ぶ学習も特色の一つです。1、2 年生の学区探検、3、4 年生の黒松学習林や福祉施設との交流、5、6 年生の地場産の農作物学習などがあります。6 年生は、地元の産物であるサツマイモを育て、その販売ルートを探りながら仙台へ修学旅行に行き、自分達で育てたサツマイモを販売するという総合的な学習を行っています。地域への愛着はもちろん、販売ルートで色々な方と関わることで心のコミュニケーションが育っています。このような体験が、色々なことに挑戦することに物怖じしない子ども達を育てています。



仙台でのサツマイモ販売



黒松学習の様子

◎ 東根市立第一中学校

大いなる夢へはばたく学校

本校は、生徒数 538 名の活力あふれる学校で、「一人ひとりが夢をいだき、心の響き合う学校」を目標に、「文武・心」、三道三立の教育活動を展開しています。

文 「学び合い、高め合う集団づくり」を研究テーマに、言語活動を通じた日常の授業の



中で、生徒同士のかかわりを深め、豊かな人間関係を育むことをめざしています。生徒同士が考えを交流し教え合うことで、「自ら学習に励み、深く考えて課題解決できる生徒」の育成を図っています。

武 今夏の東北大会での男子ハンドボール優勝、男子体操個人優勝をはじめ、各種大会で活躍しています。切磋琢磨し合うことで心身を鍛え、仲間と協力し、目標に向かって協



性や素直さ、感謝の気持ちが育まれるようになっていきます。部活動を通して、「心身を鍛え、たくましく生きる生徒」が育っています。

心 「あいさつ 清掃 ボランティア」のスローガンのもと、生徒会を中心に様々なボランティア活動に取り組んでいます。東根市の「あそびあランド」での、子ども相手のボランティア。美術部や吹奏楽部が行う、老人福祉施設への「アート訪問」。休日を利用したの募金活動や地域貢献活動など、様々なボランティア活動が行われています。ボランティア活動を通して、「思いやりがあり、協力し合う生徒」が多くなっています。



毎日が忙しい中学校生活ですが、生徒会では「飛翔～大いなる夢へ駆け抜けろ～」のスローガンを掲げ、凡事徹底を合い言葉に、目の前の活動に毎日一生懸命に取り組んでいます。